

目 次

日本甘藷文化史概論について	1 頁
令和6年度「日本いも類研究会総会」及びいも類講演会（いも類振興会との共催）について	1 頁
令和7年度農林水産省予算概算要求のうちいも類関係	2 頁
異常気象（高温）による芋類の生産・利用への影響に関する情報交換会の概況	2 頁
令和6年度農林水産省消費者の部屋「さつまいも・じゃがいもの週」	3 頁

○日本甘藷文化史概論について

- ・日本いも類研究会会員で、熊本県大津町「明日の観光大津を創る会」の会員でもある西村和正さんが「日本甘藷文化史概論」を（私費）出版されました。
- ・「いも類振興情報」に2012年から2023年まで14回に分けて、甘藷の語源・伝播・食文化・イベントなどについて幅広く寄稿されたものを集大成し、1冊の本にまとめています。
西村さんのご厚意により会員の皆様に1冊ずつお届けいたします。

○令和6年度「日本いも類研究会総会」及びいも類講演会（いも類振興会との共催）について

開 催 日 時	令和7年3月14日（金）
日本いも類研究会総会	13 時～13 時 30 分
いも類講演会	13 時 40 分～16 時 40 分
場 所	東京都千代田区立日比谷図書文化会館（B1F） 日比谷コンベンションホール（千代田区日比谷公園 1-4）

注：1) 講演会終了後、コンベンションホールに隣接しているライブラリーダイニング日比谷で情報交換会を行います。

2) いも類講演会の講演テーマ等については JRT ニュース 1 月号で送ります。

○令和7年度農林水産省予算概算要求のうちいも類関係は以下のとおりです。

- ・畑作物産地生産体制確立・強化事業 令和7年度予算概算要求額 5,349 百万円

<対策のポイント>

沖縄県、鹿児島県等のさとうきび・かんしょ産地や北海道の畑作地帯等の畑作物産地における、持続的な畑作物産地耐性の構築を図るため、労働力不足や病害虫の発生、気候変動への対応、需要構造の変化など地域・品目ごとの環境変化への対応に向けた取組等を支援。

<事業目標>

○かんしょの生産量の増加（86 万 t [令和 12 年度まで]）

○ばれいしょの生産量の増加（239 万 t [令和 12 年度まで]）

1. 畑作物生産性向上支援事業

- ①かんしょ産地における持続可能な生産体制を構築するため、病害虫への対応や生産性向上の取組を支援

②ばれいしょ等の畑作物における安定生産・供給体制を構築するため、種いも産地形成や実需と連携した産地モデル育成、新品種導入、複数年契約取引の拡大、湿害対策技術の導入、病害虫まん延防止対策等の取組を支援

③需要動向等に対応した新たな生産体系の構築、労働負担軽減のための基幹作業の外部化や省力作業機械の導入等の取組を支援。

④環境に配慮した生産技術確立のため、化学農薬や化学肥料の投入量を提言した栽培方法の実証等の取組を支援

2. 畑作物加工・流通対策支援事業

①いもでん粉工場の省力化による労働生産性向上や生産コスト低減等の取組等を支援。

②畑作物の持続的な生産を確保するため、インバウンド向け等消費拡大に係る市場調査や新製品開発、食品表示の変更等の取組を支援。

3. 畑作物産地生産体制確立・強化整備事業

いもでん粉工場の省力化による労働生産性向上やかんしょ・ばれいしょの健全な苗や種いも等の供給体制の強化に必要な施設整備を支援。

○ 異常気象（高温）による芋類の生産・利用への影響に関する情報交換会の概況について

令和6年8月27日に標記情報交換会を日本いも類研究会及び（一財）いも類振興会の共催でオンライン開催したところ、北海道から沖縄県まで、全国からの参加者は350名を超えました。当日は、日本いも類研究会の小巻会長が座長となり、以下のとおりじゃがいも2課題、さつまいも2課題について講演を行い、続いて学識経験者や実需者等も加わって情報交換するとともに参加者からの質疑にも回答しました。

① じゃがいも

【令和5年度夏季の高温によるジャガイモの減収及び品質低下について】

三上晃一郎氏　ホクレン農業総合研究所 畑作物水稻課 考査役

【温暖化によるジャガイモの減収要因とその対策】

津田 昌吾氏　農研機構 北農研 大規模畑作研究領域 大規模畑輪作グループ上級研究員

② さつまいも

【令和5年度夏季の高温による茨城県における干し芋の品質低下】

鬼澤 宏幸氏　株式会社幸田商店 代表取締役社長

【サツマイモの高温耐性に関する実験をとおしてみた高温に強い品種選抜、特徴の分析】

門脇 正行氏　島根大学 生物資源科学部 農林生産学科 准教授

なお、津田氏と門脇氏の講演内容については「いも類振興情報令和7年1月号」に掲載予定です。本年も夏季の高温は著しく、真夏日は過去最高の日数が全国各地で記録されています。今後も引き続き異常気象に関する情報交換会の開催を検討してまいります。

○令和6年度農林水産省消費者の部屋

農林水産省の消費者の部屋「さつまいも・じゃがいもの週～おいもの魅力～」を本年も地域作物課の主催、一般財団法人いも類振興会の協力により、以下のとおり開催します。

日程 10月21日(月)～10月25日(金)

場所 農林水産省消費者の部屋(北別館1階の入り口から自由に入場できます。)

展示品(青果)

さつまいも	ひめあやか、ほしあかね、あまはづき、ゆきこまち、ひめあずま、こなみらい はなあかね、こないしん、みちしづく、みやあかり、べにひなた、ふくむらさき むらさきほまれ、シルクスイート、栗かぐや、ハロウィンスイート、しろほろり きみまるこ
じゃがいも	キタアカリ、とうや、さやか、ピルカ、はるか、しんせい、シャイニールビー ノーブルシャドー、きたすずか、さらゆき、ハロームーン、コナユタカ、 ゆめいころ、ながさき黄金、アイマサリ、ほろしり、ときすばる

展示品(加工品)

ポテトチップス、干しいも、けんぴ、焼酎、色素、サラダ製品

試食用ポテトチップス

しんせい、シャイニールビー、ゆめいころ、きたひめ、トヨシロ

交通のご案内 東京メトロ霞ヶ関駅下車。A5、B3a出口すぐ。

